



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和7 年 4月 1日

企業・団体名 有限会社 村宗

代表者名 村椿 義浩

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】地域に根差した製品づくりと、環境に優しい住まい・高品位で安心して暮らせる住環境を提供する。 【実施状況】 ・窓用アルミサッシ部品、カーポート部品の加工・組立等において、「エコ・安心・安全」な住宅用製品を幅広く提供し、売上高前期比+10%増の目標に対して、実績は前期比△1.3%減と微小となる。
2	【目標】仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)および働き方改革により、働きがいのある職場環境の整備を行う。またチャレンジ精神としてマイスター制度・チャレンジ・ジョブ制度の導入を図り、やりがいのある職場造りを目指す。 【実施状況】 ・年次有給休暇の取得日数の目標を、一人当たり平均年間日数10日以上に対して実績11.2日(前期比+1日)となる。 ・今年度も取組日数を一人当たり平均年間10日以上を目標とする。 ・月一回のノー残業デーを設定するも5ライン中、4ラインが達成。
3	【目標】窓用アルミサッシ部品の製造において、品質向上による不具合製品の削減効果による部品廃棄の削減、特に防火製品の不具合削減を図る。 ・地場請負先との持続可能性による情報を定期的に盛り込む。 【実施状況】 ・木製・樹脂窓を中心に製品づくりにおける責任を持つ。不具合は8件/全体3,653千件(前期比△5件の改善)、特に防火製品は不具合ゼロの実績成果。 ・原材料高騰の中、生産性向上を図りながら、新製品(エコ製品)の導入について実施を行う計画。

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。